

散瞳検査について

- 糖尿病や飛蚊症の詳しい眼底検査は、目薬で瞳孔を開いた状態（散瞳といいます）での検査が必要となります。
- 散瞳するとまぶしくなり、ピントも合いにくくなります。目薬の効果は4~5時間続きます（個人差があります）。
- その間、お車の運転は大変危険ですので、効果が切れるまで、運転は控えて頂くようお願いしております。
- ご自分での車の運転での来院は避け、送迎、公共交通機関等でご来院ください。



散瞳する前



散瞳した状態